

経済対策のフォローアップについて (金融政策、物価等に関する集中審議資料)

令和3年11月9日

内閣府

経済対策のフォローアップについて

フォローアップの対象

- 新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、昨年度の第3次補正後予算では当初予算と比較して73兆円の歳出増。
- 主だった事業ごとの直近の進捗状況を確認し、7月時点と比較。
(参考：昨年度の第3次補正予算は、15ヶ月予算の考え方で編成されており、昨年度から本年度への繰越は約30兆円。)
- なお、今回は予算事業に加え、昨年度補正予算により創設された基金事業の執行状況についても調査。

ポイント

- 今後複数年にわたって支出が見込まれる基金事業や、市場に安心感を与えるために資金を積んでいる金融支援等の一部を除き、概ね予算執行は着実に進んでいる。
雇用調整助成金、時短要請に応じた飲食店への協力金、医療の緊急包括支援交付金等は、今後の執行状況を踏まえつつ、財源確保策を検討していく必要。
- 今回の経済対策においては、今後の感染状況に不透明さが残る中、新型コロナ対応に万全を期すため、継続する支援策も含め、適切な予算額を確保する必要。同時に、今後、民需主導の経済成長の実現に向けて、ポストコロナを見据えて未来社会を切り拓くために必要な対応も盛り込む。
- なお、多年度にわたって継続的に取り組む基金事業については、KPIを設定しPDCAの取組を推進する。

各種施策の進捗状況について

1. 家計支援（雇調金等を含む）、消費喚起 (注) 以下の頁を含め進捗状況欄は原則、事務費を含まない。進捗は、直近時点の計数を記載。事業名の赤字は現在も事業が継続しているもの。

		財源	7月調査	11月調査	備考
特別定額給付金【総務省】	1次補正	12.88兆円	12.68兆円	同左	給付額（確定額）。給付額予算は12.73兆円
緊急小口資金等(※)【厚労省】	1, 2, 3次補正等	1.7兆円	1.1兆円	1.3兆円	決定額（10/16時点）。11月末まで申請受付
子育て世帯生活支援特別給付金【厚労省】	予備費(3/23)	2175億円	811億円	1285億円	決定額(9/30時点)。住民税非課税のひとり親世帯以外の子育て世帯は令和3年度分の課税情報が判明後、自治体ごとに順次給付中。給付額予算は1895億円
ひとり親世帯臨時特別給付金【厚労省】	2次補正、予備費(12/11)	2102億円	1585億円	同左	給付額（3/31時点。2次補正、予備費分とも約102万世帯）
子育て世帯臨時特別給付金【内閣府】	1次補正	1654億円	1489億円	同左	給付額（2/28時点）
学生支援緊急給付金【文科省】	予備費	531億円	503億円	同左	支給額（確定額）。予備費は昨年5/19決定
住居確保給付金【厚労省】	1, 2次補正等	319億円	306億円	同左	決定額（5/6時点）。財源は国費を記載。実績は、2年度当初予算からの交付並びに地方負担分を含む
	(3年度当初)	298億円の内数	44億円	102億円	決定額（8/31時点）
大学等の授業料等減免【文科省】	1, 2次補正	160億円	151億円	同左	大学等への交付額(6/30時点)
雇用調整助成金【厚労省】	1, 2, 3次補正等	3.9兆円	4.0兆円	4.7兆円	給付額(上:10/15、下:10/14時点)。なお、財源には3年度当初予算を含み、移流用を含まない。
休業支援金・給付金【厚労省】	2次補正等	6014億円	1464億円	1994億円	
小学校休業等対応助成金等【厚労省】	1, 2次補正	1719億円	633億円	659億円	給付額(10/22時点、R3.3月までの休暇分)。うち助成金(雇用者向け)は603億円、支援金(フリーランス向け)は56億円。
Go Toトラベル【国交省】	1, 3次補正等	2.4兆円	7613億円	7636億円	支払額(10/20時点)。現在停止中
Go Toイート【農水省】	1, 3次補正	2518億円	1531億円	1646億円	支払額(9/30時点)
Go Toイベント【経産省】	1次補正	1198億円	29億円	37億円	決定額(10/20時点)。現在オンラインを除き停止中
マイナポイント活用策【総務省】	2年度当初、3次補正等	2999億円	1106億円	1259億円	決定額等(10/20時点)。マイナポイント申込数は2373万件(ポイント付与は12月末まで)、4/30時点のマイナポイントカード申請4931万枚。財源にはR3年度当初予算を含む
グリーン住宅ポイント【国交省】	3次補正	1094億円	29億円	303億円	ポイント付与額(9/30時点)。※予算に対するポイント申請額の割合(概算値)は71%(11/2受付時点)

(※) 特例貸付が限度額に達した等の一定の生活困窮世帯には「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」（財源589億円）の支給を実施中。

2. 事業者支援（雇調金等を除く）、投資促進

		財源	7月調査	11月調査	備考
持続化給付金【経産省】	1次補正等	5.7兆円	約5.5兆円	同左	給付終了。財源は流用後。
協力金(協力要請推進枠等) 【内閣府】	2,3次補正等、予備費 (12/25,1/15,2/9,3/23)	3.6兆円	2.0兆円	3.7兆円	都道府県から事業者への支払額(10/15時点)。 実績は、地方負担分を含む(※)
家賃支援給付金【経産省】	2次補正	1.1兆円	約8950億円	同左	給付終了。財源は流用後。
一時支援金、月次支援金 【経産省】	予備費(2/9)等	6979億円	約2050億円	約4333億円	給付額(10/20時点)。財源は流用後。1-3月分の一時支援金は申請受付終了。
J-LODlive補助金【経産省】	1,3次補正 R2・3予備費	2221億円	1200億円	約1700億円	決定額(10/8時点)。
文化芸術・スポーツ活動継続支援 【文科省】	2次補正	509億円	454億円	同左	決定額(3月末時点) 文化423億円、スポーツ31億円
コロナ禍を乗り越えるための文化 芸術活動の充実支援等事業【文科省】	3次補正、 R3予備費	550億円	133億円	307億円	決定額(10/20時点)。
グリーンイノベーション基金事業【経産省】	3次補正	2.0兆円	-	99億円	水素関連プロジェクトの決定額(10/28時点)。 船舶プロジェクトは採択者決定済、航空機プロジェクトは審査中。 洋上風力・太陽光等のプロジェクトは公募中。
事業再構築補助金【経産省】	3次補正	1.1兆円	2189億円	4415億円	第2回公募までの採択決定額(10/20時点)。 第3回公募は11月下旬採択発表予定。 第4回公募を実施中。
中小企業生産性革命推進事業 【経産省】	1,2次補正	1700億円	1645億円	1645億円	決定額(10/20時点)。3補助金とも受付終了
	3次補正	2300億円	251億円	511億円	決定額(10/20時点)。3補助金とも通年公募
農林漁業者経営継続補助金 【農水省】	2,3次補正等	1212億円	1071億円	1070億円	決定額(10/20時点)。財源は流用後
既存観光拠点再生等事業 【国交省】	3次補正	550億円	169億円	359億円	採択決定額。
地域交通感染拡大防止対策 【国交省】	2次補正	138億円	135億円	同左	決定額(3/31時点)
地域公共交通維持・活性化 【国交省】	3次補正	150億円	81億円	113億円	交付額(10/20時点)。観光との連携を含めると、財源305億円
サプライチェーン強靱化(国内 投資、海外多元化)【経産省】	1次補正、予備費	3295億円	3283億円	同左	決定額。国内・海外の合計。10/16予備費860億円追加
	3次補正	2225億円	2150億円	同左	採択決定額。国内分は7/2採択決定、海外分は6/29採択決定。
ポスト5G情報通信インフラ基盤強化対策 【経産省】	元年度、3次補正	2000億円	1600億円	1750億円	採択決定額(10/20時点)。
高度無線環境整備推進事業 【総務省】	1,2次補正	532億円	467億円	466億円	決定額(10/20時点)
実質無利子・無担保融資等 【財務省・経産省等】	1,2,3次補正	事業規模110兆円	50.7兆円	52.5兆円	決定額(9/30時点)。実績は融資+信用保証

※飲食店への早期支給の仕組みの導入や、酒類販売事業者への月次支援金の上乗せ・横出しの支援強化を行っている。

3. 医療提供体制強化等感染防止対策

		財源	7月調査	11月調査	備考
緊急包括支援交付金(医療) 【厚労省】	1, 2, 3次補正等	4.0兆円	3.3兆円 2.2兆円	3.6兆円 2.6兆円	上段は都道府県への交付決定額(10/20時点)。 下段は自治体から企業・医療機関等への支払額(8/31時点)。財源は流用後
医療機関等への医療用マスク等優先配布【厚労省】	1, 2次補正等	4478億円	3466億円	3578億円	物資等配布額(9/24時点)。財源は流用後
ワクチン接種体制整備等【厚労省】	3次補正	7667億円	1363億円	5265億円	決定額(10/20時点)。財源は流用後
更なる病床確保のための緊急支援 【厚労省】	予備費	2693億円	1595億円	1595億円	決定額(10/20時点)
医療機関等危機対応融資【厚労省】	1, 2, 3次補正等	事業規模2.2兆円	1.6兆円	同左	決定額(3/31時点)
	(3年度当初)	事業規模1.4兆円	1450億円	2350億円	決定額(9/30時点)

4. 公共投資

		財源	7月調査	11月調査	備考
2019年度補正予算分	元年度補正	2.1兆円	1.9兆円	1.9兆円	契約済額 (府省庁により、6/30, 4/30時点のもの等を含む)
2020年度臨時・特別の措置分	2年度当初	0.9兆円	0.8兆円	0.9兆円	
2020年度3次補正分	3次補正	3.0兆円	1.5兆円	2.4兆円	

5. その他の地方公共団体等を通じた支援

(注) 進捗状況は自治体等への交付決定ないし交付額

		財源	7月調査	11月調査	備考
地方創生臨時交付金【内閣府】 (除く協力要請推進枠等、事業者支援分)	1, 2, 3次補正	4.3兆円	3.4兆円	3.9兆円	交付決定額。3次補正単独事業分の本年度の自治体からの第4回実施計画締切は10/11であり、11月頃交付決定予定等
(事業者支援分)	3年度予備費 (4/30)	5000億円	1168億円	2919億円	交付決定額。都道府県からの第4回実施計画締切は10/11であり、11月頃交付決定予定等。
地域観光事業支援【国交省】	3次補正の活用	2300億円	1085億円	1609億円	交付決定額(10/20時点)。上段は県内旅行の割引事業に対する支援、下段は宿泊事業者による感染防止対策等への支援。
		1000億円	633億円	759億円	
地方公共団体デジタル基盤改革支援 【総務省】	3次補正	1788億円	2億円	14億円	次期自治体情報セキュリティクラウドへの移行に関する補助金の交付決定額
市町村国保等保険料減免支援 【厚労省】	1, 3次補正	762億円	528億円	同左	交付決定額(3/31時点)
不妊に悩む方への特定治療支援事業 【厚労省】	3次補正	370億円	307億円	同左	交付決定額(3/31時点)
セーフティネット強化交付金 【厚労省】	3次補正、 R2予備費	150億円	0.3億円	51.6億円	交付決定額(10/18時点)。

(参考) 令和2年度補正予算によって創設された基金事業等の執行状況

		財源	運営形態 事業形態	終了予定	11月調査	備考
グリーンイノベーション基金事業【経産省】	3次補正	2.0兆円	取崩し型 補助・その他	未定	99億円	水素関連プロジェクトの決定額(10/28時点)。船舶(国費負担額上限350億円)は採択者決定済、航空機(同211億円)は審査中、水素還元製鉄(同1935億円)・洋上風力(同1195億円)・ORプラスチック(同1262億円)・デジタルインフラ(同1410億円)等は公募中。
新型コロナウイルス感染症民間制度融資利子補給事業【経産省】	1,2次補正	1.5兆円	取崩し型 利子助成・補給	R7年度	1213億円	自治体への交付額(10/20時点)。51自治体に対し交付、利子補給対象貸付の新規受付は終了。
ワクチン生産体制等緊急整備事業【厚労省】	2,3次補正・予備費	1.9兆円	取崩し型 補助・その他	R5年度	-	※各企業との間での契約や合意内容、執行に関する進捗状況については、各企業の競争上の利益を害する可能性があることや、秘密保持契約を締結していること等から、その内容を公開することはできない。
サプライチェーン対策のための国内投資促進事業【経産省】	1,3次補正・予備費	5168億円	取崩し型 補助	R12年度	5147億円	採択決定額(10/20時点)。採択決定件数は354件。
デジタル基盤改革支援補助金【総務省】	3次補正	1788億円	取崩し型 補助・その他	R7年度	14億円	次期自治体情報セキュリティクラウドへの移行事業の交付決定額(10/20時点・現在も公募中)。自治体情報システムの標準化・共通化事業は10月31日に令和3年度分の新規受付を終了、オンライン手続きの推進事業は公募中。
ワクチン開発推進事業【厚労省】	2次補正	500億円	取崩し型 その他	R7年度	328億円	日本医療研究開発機構における基金運用に必要な経費の補助(10/31時点)。
Beyond 5G研究開発促進事業【総務省】	3次補正	300億円	取崩し型 補助・その他	R5年度	94億円	基幹課題5課題分に係る契約額(10/31時点)。その他契約手続中の採択決定件数は38件。
次世代研究者挑戦的研究プログラム【文科省】	3次補正	174億円	取崩し型 その他	毎年度判断	-	学生一人当たり290万円/年(基準額)を支援予定。A日程は40件(5450人分)を採択決定(12月以降交付決定予定)。B日程は審査中。
先端低炭素設備導入促進補償制度推進事業【経産省】	3次補正	38億円	保有型 補てん	R21年度	-	新規申請受付中。リース契約終了後に発生した損失の補填を実施予定。
中堅外食事業者資金融通円滑化基金【農水省】	1次補正	11億円	保有型 債務保証	R8年度	-	債務保証額は3.2億円分(R2年度末時点)。今債務保証を行った外食事業者の倒産が生じた場合に執行予定。

※令和2年度第3次補正予算に盛り込まれた「世界レベルの研究基盤を構築するための大学ファンド」については、今年度中に設置予定。